

CONTENTS

- 3 シリーズ 元気な街人を紹介します(No. 1)
- 4 第92回筆まつり
- 6 〔連載特集〕つながる つなげる(その26)
○ふでりんの森プロジェクトイベント
- 8 いきいきくまの(休日当番医・保健行事)
- 10 けんこう通信
○9月の体調不良は「秋バテ」のサインかも
- 11 くまの・こども夢プラザ
子育て支援センター通信
- 12 ハロー！公民館・図書館です
- 14 ぼくたちの学校！わたしたちの学校！
- 16 筆の里工房
○体験施設「創作館」オープンについて
- 17 暮らしの情報
< Pick UP ! >
○eLTAX更新に伴うサービス中止について
○高額療養費制度が見直されました
○県営住宅入居者募集について
○地域ぐるみ井戸水検査の実施
○その看板、許可を受けてますか？
○令和8年熊本義援金受付のお知らせ
- 24 今月の題字・ギャラリー(熊野第三小学校)
熊野町食べ物歳時記
○柿のプリン

今月の表紙



9月21日(月・祝)は敬老の日です。

9月12日(土)に、町民会館ふでりんJOYホールで敬老会が開催されます。
長年にわたり、社会の発展に貢献されているみなさんの長寿をお祝いし、感謝の気持ちを込めて、開催されます。今回、長年女性会でお世話をされている西本恵美子さん(新宮)をご紹介します。詳細は3ページです。

撮 影 日：8月12(水)
撮影場所：西本邸にて



筆の駅ミニギャラリー

●広島ゆかりの作家展(前期 書)

昭和・平成時代に広島で活躍された、書道・絵画の先生方の作品を紹介。前期9月は書、後期10月は絵画を展示します。

時 9月10日(木)～27(日)
※期間中無休

井上桂園・貝原司研・
川北春江・栗原蘆水・
桑田笹舟・桑田三舟・
世木田江山・大楽雪華・
竹沢江東・宮本竹径・
森井一幸

熊野町観光案内所「筆の駅」 所 熊野町出来庭10-6-24 問 ☎855-1123 入館料無料
開 10:00～16:00 ※展示最終日は15:00閉館 休 日曜日・祝日(催しがある場合は開館)

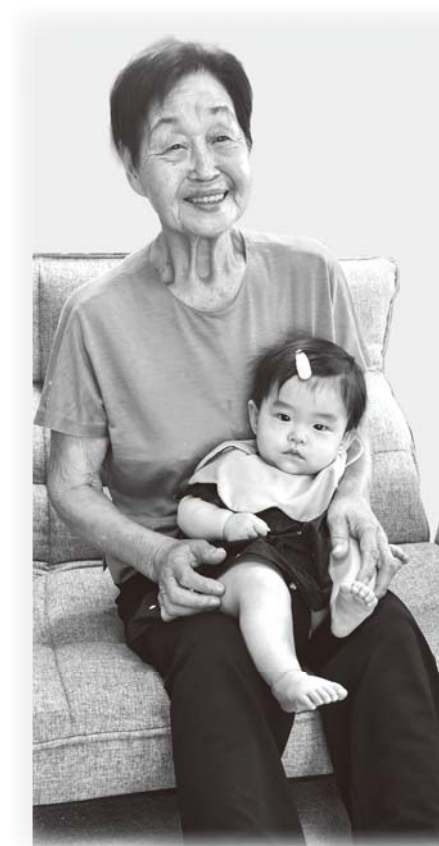
記号の説明

時日時 開開館日 休休館日 所場所 対対象 料参加費・料金 持持ち物 定定員
講講師・指導者 申申し込み場所・方法など 締締申し込み締切日 問問問い合わせ先



お盆のひととき、世代を超えて交わされる温かな絆(敬老の日になんで)

今年、85歳を迎えられ、敬老会に出席される西本恵美子さん(新宮地区)とその家族



家族が顔を合わせお盆の時期。女性会のお世話など、長年にわたり地域活動に携わっておられる西本さんと、そのひ孫さんにお話を伺いました。和やかなやり取りからは、日々の何気ない幸せと、世代を超えて紡がれる深い絆が温かく伝わってきます。

/// 毎日の習慣が作る「元気な笑顔」

西本さんに長寿と健康の秘訣を尋ねると、「グランドゴルフと健康体操を続けていること。そして、好き嫌いせず、調理して何でも美味しく食べることですね」と、笑顔で答えてくれました。日々の適度な運動と、バランス良く食事を楽しむ姿勢が、その若々しさの源になっているようです。

/// 変わりゆく故郷と、変わらない家族の温もり

長く暮らしてきた「熊野」の町の変化について話題が及ぶと、西本さんの口からは貴重な町の歴史が語られました。昔は、筆の内職などで朝早くから懸命に働く熊野の女性たちの姿が印象深かったといいます。時代は移り変わり、現在では子育て世代やお店が増え、「便利で元気な町になってきた」と故郷の発展に目を細めます。

ご家族みんなが町内や近隣で暮らしているため、「いつでもすぐ会えて、孫やひ孫の顔を見ることが何よりの幸せ」と語る西本さん。ひ孫の将来への願いを伺うと、「ただ元気に育ってほしい、それだけです」と、深い愛情にあふれた優しい言葉が返ってきました。

/// アクティブなおばあちゃんと過ごす楽しい日常

一方、ひ孫さんにとって、ひいおばあちゃんは「とてもアクティブですごい人」です。「どんな顔が一番好き？」という問いには「元気な顔！」と即答。一緒にサッカーボールを蹴って走り回るだけでなく、お手玉やヨーヨー、かるたといった昔ながらの遊びもたくさん教わりました。家の中では、おじいちゃんが大好きなテレビ番組『水戸黄門』と一緒に見て盛り上がるなど、新旧の遊びや共通の話題を通じて充実した時間を過ごしています。

/// 「ありがとう、大好きなおばあちゃん」

最後にひ孫さんから、「いつまでも元気でいてほしい。そして、これからも一緒にいっぱい遊びたいです。ありがとう、大好きなおばあちゃん」と、まっすぐな感謝のメッセージが贈られました。お互いを思いやる温かい言葉のキャッチボールに、同席した誰もが幸せのお裾分けをいただいたような、笑顔の絶えない素敵な取材となりました。

(取材：政策企画課)



(西本さんご家族)